

北部地区(児玉・大里)人権教育実践報告会

平成29年8月22日(火)会場：熊谷市立江南総合文化会館「ピピア」、熊谷市江南公民館
熊谷市江南行政センター

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 副実行委員長
 (2) 挨拶 北部教育事務所長
 実行委員長
 熊谷市教育委員会教育長
 (3) 情報提供 人権教育課指導主事
 (4) 人権作文の発表、感謝状・記念品の贈呈
 ・「わかった足」 美里町立東児玉小学校 第3学年
 ・「勇気の第一歩」 本庄市立旭小学校 第5学年
 ・「ひいおばあちゃんと私」 熊谷市立久下小学校 第6学年
 ・「姉としての思い」 熊谷市立江南中学校 第2学年
 ・「二つの国で学んだ大切なこと」 本庄市立本庄西中学校 第3学年
 ・「心の病気」 県立児玉白楊高等学校 第3学年
 (5) 閉会の言葉 副実行委員長



2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性 (男女平等)	○一人ひとりの多様性を認め合い みんなが活躍できる共同参画社会をめざして ○熊谷高校の男女平等教育について
子供	○地域と学校が一体となって取り組む人権教育 ～まごころと思いやりのある八基の子を目指して～ ○思いやりの気持ちを高め、本気でよりよく生きようとする児童の育成 ～一人一人を大切にする道徳教育をとおして～
高齢者	○高齢者とのふれ合いを通して、その願いや思いを知ろう ○たくさんの人とのかかわりを大切にし、自他を尊重し合う共和っ子の育成 ～高齢者とのふれあい活動を通して～
障害のある人	○人権について正しい理解を深め、やさしさと思いやりのある児童の育成 ○校内における特別支援教育の取組
同和問題	○家庭や地域と連携しながら「生きる力・夢見る力」を育む 常盤小学校の人権教育の取組 ○人権感覚を育てる人間関係づくりを目指した 神保原小学校の人権教育
外国人・インターネットによる人権侵害	○互いの違いを認め合い、共に生きようとする中央小っ子の育成 ○インターネット社会の中で人権意識を高める活動 ～保護者への啓発活動と子供への指導～

3 参加者の意見など

- (1) 一言に「人権」といっても、多様なものがあり、子供たちの作文も多様でこんなふう考えるのだと、感心させられた。
 (2) 人権教育の取組を知ることができてよかった。小さい頃から当たり前と思える生活の中で人権教育を進めていくことが大切だと改めて思った。
 (3) 一人一人が人権感覚を高めるためには、一つ一つの小さな活動の積み重ねが大切だった。